学校番号	１２０１

令和８年度　情報科

教科	専 情報	科目	（学）総合情報演習Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	日本語ワープロ検定試験　模擬問題集１・準１級編（日本情報処理検定協会） 情報処理技能表計算検定試験　模擬問題集２・準２級編（日本情報処理検定協会）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

タッチタイピング技術の向上をはじめ、Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ　ｏｆｆｉｃｅの「ｗｏｒｄ」と「ｅｘｃｅｌ」の発展的内容を学習し、検定取得を目標とする。
検定受験料が１，５００円～４，０００円程度必要となるので、留意すること。

２　学習の到達目標

【知識及び技術】
　年に２回ある検定試験で、ワープロ検定準１級、情報処理検定（表計算）準２級取得程度の知識及び技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　ｗｏｒｄとｅｘｃｅｌの応用的な使用法を学び、自分で活用できるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　情報モラルを理解し、実生活で活かす事ができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・タッチメソッドの基礎を習得し活用している。 ・課題を解決する為の適切で正確な技術を身につけている。 ・問題を解決するための知識及び適切な処理判断が自分でできる	・授業で学んだ方法を理解し適切な場面で活かすことができる。 ・学んだ知識や技術を応用し、問題を解決のための適切な方法を考えることができる。	・主体的にｏｆｆｉｃｅを活用するよう学習している。 ・授業で学んだ知識・技術を積極的に活用し、より効果的に問題解決を行うための方法を考えている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	コンピュータとは	コンピュータの基礎 タイピングの基礎 wordの基礎	a: タッチメソッドを活かしている office の特徴的な機能を習得している b:学んだ知識を活かし、自分で思考判断して課題に取り組んでいる。 c:コンピュータに興味を持ち積極的に活用している。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 基本課題 提出データ (技術判断)	 応用課題 提出データ (応用性判断)	 実習観察 授業態度 質疑応答
2学期	officeの基礎	wordの発展演習 excelの基礎	a:office で特徴的な機能を習得し活用できている。 b:学んだ知識を自分で考え判断し自分で応用できている。 c:office に興味をもち、積極的に活用しようとしている。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 基本課題 提出データ (技術判断)	 応用課題 提出データ (応用性判断)	 実習観察(個別指導含む) 授業態度 質疑応答
3学期	officeの発展と情報モラル	excelの発展演習	a:office で特徴的な機能を習得し活用できている。 b:学んだ知識を自分で考え判断し自分で応用できている。 c:office に興味をもち、積極的に活用しようとしている。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 基本課題 提出データ (技術判断)	 応用課題 提出データ (応用性判断)	 実習観察(個別指導含む) 授業態度 質疑応答

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度